

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	資格対策講座5	
科目基礎情報							
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名		開設期	通年	
対象年次	3年次		科目区分	選択	時間数	30時間	
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	藤原祥子			実務経験の有無・職種	有・カラーデザイナー		
学習目的							
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。							
到達目標							
色彩検定2級に合格できる知識を身につける。							
教育方法等							
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。 同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。						
	指定されたテキストとカラーカードを準備すること。 授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する				
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス			デザインにおける色の重要度を理解する。			
2回	生活と色			日常生活で色の理論が応用されている例を理解する。			
3回	光と色			分光分布のグラフについて理解する。			
4回	視覚系			色の見える条件について理解する。			
5回	照明			照明について理解する。			
6回	色の表示			マンセル表式系や色の分類について理解する。			
7回	色彩調和			自然界の色のルールから配色理論を理解する。			
8回	配色イメージ			色の感情効果と三属性について理解する。			
9回	ビジュアルデザイン			PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する。			
10回	ファッション・プロダクト			配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる。			
11回	インテリア・エクステリア			配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる。			
12回	慣用色名			色の名前について理解する。			
13回	過去問題を解く1			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			
14回	過去問題を解く2			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			
15回	過去問題を解く3			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			